第13回昆虫病理研究会シンポジウムのご案内

2018年７月末日

昆虫病理研究会会員 各位

　第13回昆虫病理研究会シンポジウムの開催についてご案内申し上げます．お誘い合わせの上，たくさんのみなさまにご参加いただきますようお願い申し上げます．開催案内,参加申込書，および交通案内等を添付（同封）いたしました．また，昆虫病理研究会ホームページにはシンポジウムに関する新しい情報を掲載していく予定ですので，こちらの方も是非ご覧下さい．

(<http://lab.agr.hokudai.ac.jp/byoriken/byouri.html>)

第13回昆虫病理研究会シンポジウム開催事務局

企画：青木智佐（九大）：岩永将司（宇都宮大）：勝間進（東大）：小池正徳（帯畜大）：仲井まどか（農工大）：畠山吉則（日大）

総務担当：佐藤令一・仲井まどか・井上真紀・伊藤克彦（農工大）

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

1. 会　期：2018年9月20日（木）〜　22日（土）

2. 会　場：富士Calm（一般財団法人　人材開発センター富士研修所）

　　　　　　〒 403-0006　山梨県富士吉田市新屋1400

　　　　　　電話:(0555)22-5156　E-mail:info@fujicalm.jp

3. 参加申し込み：**参加申込書**（添付あるいは同封）に必要事項をご記入の上，8月20日（月）までに，**「参加申込み先」**までE-mail（JSIPathology@gmail.com）， 郵送（〒183-8509 府中市幸町3-5-8東京農工大学大学院農学府応用遺伝生態学研究室内第13回昆虫病理研究会シンポジウム開催事務局）のいずれかの方法でお申し込み下さい．参加者全員が、富士カーム内に宿泊し、２人以上の相部屋になります．部屋割り（事務局に一任願います）の参考にいたしますので，男女の別をチェックしてお知らせ下さい．なお，収容定員（110名）に達した場合は，それ以降の宿泊お申し込みを締め切らせていただく場合もありますので，ご了承下さい．また，１名１室をご希望の方はご相談ください．参加者が収容定員に達しない場合はご相談に応じます．なお、その場合は参加申込書にある料金より１泊当たり5000円あまり高くなる予定です．

4. 参加費の払い込み：参加申込書に記入された参加費合計額を，当日受付でお支払い下さい．

5. 一般講演とポスター発表：今回の一般講演は６題を予定しております。一般講演或いはポスター発表を希望される方は，講演申込書にタイトルをご記入の上，参加申し込みをしてください．

6. 講演要旨：講演要旨はwordファイルで作成し，例年通りの形式で「講演題目」・「著者名」・「所属（略称）」をご記入の上，本文を500字程度の長さとして，9月5日（水）までに，「昆虫病理研究会要旨投稿システム」<http://lab.agr.hokudai.ac.jp/byoriken/login/login.cgi>   から投稿してください．パスワードは「jip2018」です．

投稿システムを使った要旨の投稿は，「添付」から「参照キー」を使って作成したwordファイルを貼り付けて行ってください．「お名前」，「Eメールアドレス」を入力し，また，「コメント」にはwordファイルと同じ内容の全てをコピーペーストで貼り付けてください．最後に「（右画像に見える数字）６ケタ」を「投稿キー」に入力して，「送信する」を押して投稿を実行してください．

投稿システムから要旨の投稿ができない方は、E-mail「JSIPathology@gmail.com 」宛てメールでwordファイルをご送付戴くか， 郵送（〒183-8509 府中市幸町3-5-8東京農工大学大学院農学府応用遺伝生態学研究室内第13回昆虫病理研究会シンポジウム開催事務局）に要旨をご提出ください。

届いたファイルについては９月１０日までに要旨集としてまとめ、上記「昆虫病理研究会要旨投稿システム」に貼り出しますのでご利用ください．今回は，基本的にはプログラムと要旨集を冊子としては準備しませんので，必要な方はご自分で印刷し会場にお持ちください．

7. ポスター：A0サイズ（840 × 1,188 mm，縦長）1枚（厳守）でご用意下さい．今回からポスターボードを使用いたします。当日，ポスター番号を表示して戴きます．ポスター左上部に，100 × 100 mm のスペースをあけた上で，タイトル・発表者・所属を上部に表示してください．会場には画鋲等を準備いたします．なお，9月21日19:00〜21:00にポスター前で説明をしていただく予定です．学生の発表は、基本的にはポスター発表をお願いします．

8. 特別講演およびシンポジウムでご発表戴く方々の発表機材は液晶プロジェクターのみとさせて戴きます．各自でパソコンを持参していただくか、ウインドウズ版のパワーポイントで作成の上，CD-RまたはUSBメモリーに保存してご持参下さい．

宿泊：富士Calm（人材開発センター研修所）に全員泊まり込み（男女別相部屋），懇親会も全員参加を原則とさせていただきます．

9. 会場への交通：富士Calmのホームページ（<http://fujicalm.jp/>）をご覧ください．また，簡単な地図ならびに交通機関の情報を添付資料として付けましたのでご利用ください．なお、各交通機関の手配は各自でお願いいたします．また，バスは運行本数が少ないので時刻表などを予めご確認ください．

10. 前泊・後泊：前泊あるいは後泊をご希望の方は、富士Calm（0555-22-5156）または、会場付近に位置するホテルルートインコート富士吉田（山梨県富士吉田市上吉田1411-1；Tel:0555-24-8000），駅周辺に位置する富士吉田シティホテル（山梨県富士吉田市松山2-7-12；0555-24-3300）等に各自でお申込み下さい．

* **参加申込み送り先**

　　　　　E-mail: JSIPathology@gmail.com(大会事務局専用アドレス)

　　　　　締め切り：2018年８月20日（月）

* **講演申込み登録先**

　　　　　URL: <http://lab.agr.hokudai.ac.jp/byoriken/login/login.cgi>

　　　　　締め切り：2018年９月５日（水）

第13回昆虫病理研究会シンポジウムプログラム

* 開催日：平成30年9月20日（木）～9月22日（土）
* 会　場：富士Calm（財団法人　人材開発センター富士研修所）

**第１日目：2018年9月20日（木）**

|  |  |
| --- | --- |
| **14:00～14:10**14:00～14:0514:05～14:10**14:10～16:40**14:10～14:4014:40～15:1015:10～15:4015:40～16:1016:10～16:40**16:40～17:00****17:00～18:00****18:00～19:00****19:00～21:00** | **開　会**開会の挨拶会長の挨拶**シンポジウムⅠ昆虫病原細菌研究の最前線**座長：畠山 吉則（日大生物資源）１）○Takashi Yamamoto, Michi Izumi Willcoxon, Jingtong Hou, Albert Lu\*, Virginia Crane\*, Mark Nelson\*, John Mathis\*, Zhenglin Hou\*, Gusui Wu（Corteva Agriscience, Agriculture Division of DowDuPont）「*Bacillus thuringiensis* Cry1B to Enhance the Activity against *Helicoverpa zea* (Corn Earworm)」２）小池 正徳（帯畜大）「*Bacillus thuringiensis*の生態学」３）武部 聡（近大）「β型膜孔形成毒素Cry46Abの殺虫活性について」４）榊原 暁1・植田 翔2・武部 聡2・井出 徹1・○早川 徹1（1岡山大・院・ヘルスシステム統合科学、2近畿大・生物理工）「新規な殺蚊トキシンCry46Abの小孔形成」５）阿出川 さとみ（農工大院BASE）「受容体ABCトランスポーターへの結合に寄与するCry毒素ドメインIIのループ根元領域」**休　憩****特別講演Ⅰ**座長：仲井 まどか（農工大）Yu Yong Man（忠南大学 韓国）「Current status and task of scientific research of biological control in Korea」**夕食****懇親会** |

**第２日目：2018年9月21日（金）**

|  |  |
| --- | --- |
| **09:00～9:00****9:00～10:00****9:00～9:30****9:30～10:00****10:00～10:45****10:45～11:00****11:00～12:00****12:00～13:00****13:00～14:30****13:00～13:30****13:30～14:00****14:00～14:30****14:30～14:50****14:50～17:20**14:50～15:2015:20～15:5015:50～16:2016:20～16:5016:50～17:20**17:20～18:00****18:00～19:00****19:00～21:00** | **ポスター・セットアップ****シンポジウムⅡ ～微生物防除の最前線** 座長：小池 正徳（帯畜大）１）増田 俊雄（旧宮城農園研）「昆虫病原性糸状菌の研究のまとめ」２）相内 大吾（帯畜大）「昆虫寄生菌による感染症ベクターの行動制御」**一般講演（３題）****休　憩****特別講演Ⅱ**座長：佐藤 令一（農工大BASE）岩野 秀俊（日大生物資源） 「研究の生きがいと微胞子虫病研究のおもしろさ」**昼　食****シンポジウムⅢ ～昆虫ウイルス研究の最前線**座長：池田 素子（名大院生命農）1. 高務 淳（森林総研）

「ポリントウイルス」２）國生 龍平（金沢大理工）「宿主体内におけるバキュロウイルスの感染拡大機構」３）伊藤 克彦（農工大農）「カイコ濃核病ウイルス抵抗性/感受性遺伝子産物からウイルス感染機構を考察する」**休憩****シンポジウムⅣ ～病原体による昆虫の性・生殖操作の最前線**座長：勝間 進（東大農）１）○勝間 進・川本 宗孝・庄司 佳祐・木内 隆史（東大農）「ボルバキアがアワノメイガのオス殺しを実行する仕組み」２）○大手 学・嘉糠洋陸（慈恵医大）「ボルバキアによる宿主操作の分子基盤」３）○井上 真紀・仲井 まどか・国見 裕久 (農工大農)「チャハマキにおける共生微生物による性操作」４）○藤田 龍介1・井上 真紀2・高松 巧2・新井 大2・小山 裕徳2・阿部 信彦2・西野 眞由2・糸川 健太郎3・仲井 まどか2・国見裕久2（1北大農・2農工大農・3感染研）「チャハマキで後期オス殺しを誘導するOsugoroshi virusに関する研究」５）○陰山 大輔1・和多田 正義2（1農研機構・2愛媛大）「ショウジョウバエで見つかったウイルスが原因と思われるオス殺し現象」**ポスター準備****夕 食****ポスター発表とイブニングディスカッション** |

**第３日目：2018年9月22日（土）**

|  |  |
| --- | --- |
| **9:00～11:20**9:00～9:309:30～10:0010:00～10:20**10:20～10:50**10:50～11:20**11:30～12:05****12:05～12:10** | **シンポジウムⅤ ～微胞子虫・線虫研究の最前線**座長：青木 智佐（九大院農）１）○畠山 吉則・中村 春花・井村 祐二・荒井 怜奈・小山内 春陽・高橋 萌会・岩野 秀俊（日大生物資源）「外来性巨大微胞子虫の国内侵入状況とその性状について」1. ○神崎 菜摘1・浴野 泰甫2（1森林総研関西・2鹿児島連大／佐賀大農）

「菌食、捕食、昆虫寄生：食性の多様化に伴う構造的変化」３）○小野 雅弥・早川 洋一・濱 洋一郎・吉賀 豊司（佐賀大農）「自活性線虫*Caenorhabditis elegans*による昆虫の包囲化回避機構の解明」**休　憩**４）新屋 良治（明治大農／JSTさきがけ）「昆虫便乗性線虫における遺伝学モデル系の確立」**一般講演（３題）****閉会の辞** |

\*\*\*第13回昆虫病理研究会シンポジウム参加申込書\*\*\*

1. 氏名：

2. 英文名：

3. 性別：男・女（該当しない項目を削除してください）

4. 講演タイトル：

ご自分が講演者の場合のみ上にタイトルを記載してください

（共著者の場合は記載しないでください）

　　ポスター　・　一般講演（どちらかを⚪︎で囲んでください）

5. 所属：

6. 所属の略称：

7.（学生の場合）学年：

8. 住所（連絡先）：

9. E-mail：

10. 電話番号：

11. 以下の該当しない項目を削除して，該当する項目のみを残し，その合計額をご記入下さい．（参加人数により宿泊費等が若干変更になる場合があります．事前にお知らせしますのでご了承ください）

　　参加費（一般）　会 員　5,000円

　　　　　　　　　 非会員　6,000円

　　参加費（学生） 2,000円

　　9月20日（木）宿泊（懇親会と21日の朝食込み）

 一般14,000円　学生8,000円

　　9月21日（金）昼食1,000円

　　9月21日（金）宿泊（夕食と22日の朝食込み）8,000円

　　参加費合計　　　　　　円（ご記載ください）

----------------------- ＜　講演申込書式　＞　-----------------------

発表者各自、以下の項目を例に従って埋めていただき、要旨登録システムに

て登録してください。

１）講演者名（所属略称）；　 **伊藤水音（北大農）**

２）発表形態　“ポスター or 一般講演”　（学生の場合　学年）；

**ポスター発表　（B4）**

３）発表者; 　**○伊藤水音・伴戸久徳・佐藤昌直・浅野眞一郎**

４）発表タイトル;　**Cry44AaトキシンのCulexにおけるレセプターについて**

５）要旨本文　（500字程度でお願いします）。

別紙：富士Calmへの交通案内

**（１）新宿駅から富士急行（中央高速バス）で「富士山（旧称富士吉田）駅」まで行く例**

富士急行高速バスのインターネットホームページ（http://bus.fujikyu.co.jp/highway/detail/id/1 ）の東京等発着路線「富士五胡―新宿線」をご覧ください。

* 高速バス利用例　（所要時間　約2時間，料金1750円）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 「新宿高速バスターミナル(バスタ新宿南口4階)」 | 10:15発（山中湖平野行き） | 10:45発（山中湖平野行き） | 11:15発（山中湖平野行き） |
|  | ↓ | ↓ | ↓ |
| 「富士山（旧富士吉田）駅」 | 12:07着 | 12:37着 | 13:07着 |

**（２）羽田空港駅から鉄道を利用して例「富士山駅」まで行く例**

「羽田空港国内線ターミナル駅（京急）」9:48発　京急空港線エアポート急行

　↓

「品川駅」 　　　　10:09着→10:14発JR山手線外回り・渋谷方面　　　　　　　　　　　　 ↓ ↓

「新宿駅」　　 JR中央線中央特快 10:44発←10:34着

↓

「高尾駅」　　　　　　　　　　　　11:28着→11:29発JR中央本線・小淵沢行

 (乗り換えできます)

↓

「大月駅」　　 富士急行・河口湖行 12:28発←12:11着

　　 ↓

「富士山駅」　　　　　　　　　　 13:18着

**（３）「富士山駅」からの乗り継ぎ富士急行バス**（http://bus.fujikyu.co.jp/rosen/detail/id/4/）

　　　「富士山駅」　　　　　　　　12:05 13:25

　　　　　　　　　　　　　　　　　　↓　　　　↓

「新屋公民館入口」　　　　　12:12 13:32

**（４）お車を利用される場合**

中央高速自動車道河口湖線「河口湖IC」を出て山中湖方面（左方向）

→「浅間神社東」交差点を右折→坂道を登ってゆくと看板が出てそれにしたがって左折→研修所の門に直結しています．車スペースは十分にあります．

※正門に道路が直結しました。富士カームのHPにも記載されていますが、次ページの添付地図をご覧ください。



